報道関係者各位

2024年8月9日
株式会社川見 プレスリリース

札幌発祥の文化『川見』
今年は15日間のロングラン開催。
川の流れやせせらぎを楽しみながら過ごす特別な日常。

春は花見、夏は川見。北海道独自の文化を育てていく。
都市部に残っている豊平川という大自然を札幌市民の故郷に。

概要

株式会社川見（所在地：札幌市豊平区　代表者：神代 晃嗣）は豊平川を活用し、新しい文化『川見』を提案。幌平橋駅から近く、すすきの徒歩圏内である幌平橋にて、花見の様に不特定多数の人たちが自然発生的に集まることができる『川見』という新しい文化を作り、札幌の、北海道の新しい夏の風物詩として川見を2017年から開催しております。

特徴

主な特徴は以下の通りです。

- **豊平川幌平橋河川敷にて不特定多数に対し経済活動ができる許可を北海道や札幌市からいただき屋台やキッチンカーで営業が可能（※初開催時は国土交通省共催、現在は札幌市との共催）であること。**
- **今年で8年目、札幌の新しい夏の風物詩として開催を続けていること。**
- **３万個のイルミネーションは冬の大通りで使用しているLEDの再利用であること。**

開催期間

2024年8月17日（土）～8月31日（土）の期間毎日開催。
平日15:00~21:00／土日12:00~21:00

概要

屋台、キッチンカーが毎日10店舗前後営業。キッズスペースとして**フワフワ遊具**。
開催期間中、毎日幌平橋にて**3万個のLEDにてイルミネーション**。
竹あかりの常設。花火。ガサガサ体験（子供向けの川の生態系調査体験）

川見とは、

川見は、豊平川を有効活用しています。札幌市民が誇れる文化を創る。
イベントがあるから集まるのではなく、札幌の計り知れない観光資源でもある豊平川に何十万人、何百万人が自然発生的に集まる未来を創りたいと思っています。
日本人は春になると桜がある場所に集まります。札幌、北海道の人たちは夏になると豊平川に集まって、先祖への感謝や札幌を創った豊平川への感謝と敬意を感じながら過ごすことの意味は非常に大きいと感じています。

実績

2017年　2日間で約3,000名
【主催】一般社団法人札幌青年会議所
【共催】国土交通省北海道開発局札幌開発建設部／公益財団法人札幌市公園緑化協会
【協賛】一般社団法人札幌観光協会／札幌市さけ科学館／平岸中央商店街振興組合
【後援】北海道／札幌市／札幌商工会議所

2018年　2日間で約6,000名
【共催】一般社団法人札幌青年会議所／国土交通省北海道開発局札幌開発建設部
公益財団法人札幌市公園緑化協会
【後援】北海道／札幌市／札幌商工会議所

2019年　2日間で約13,000名
【共催】一般社団法人札幌青年会議所／国土交通省北海道開発局札幌開発建設部
【後援】北海道／札幌市／札幌商工会議所／北海道新聞社

2020年　中止※コロナ禍により

2021年　中止※コロナ禍により

2022年　2017年川見を生み出した有志にて「株式会社川見」を設立。

2022年　5日間で約17,000名
【主催】川見実行委員会
【共催】公益財団法人札幌市公園緑化協会／一般社団法人札幌青年会議所／株式会社川見
一般社団法人さっぽろ下町づくり社
【後援】北海道／札幌市／札幌商工会議所

2023年 幌平橋にて開催。9日間で約30,000名
【主催】川見実行委員会
【共催】札幌市／株式会社川見／一般社団法人さっぽろ下町づくり社

※協力、協賛は割愛

お問い合わせ

会　　社：株式会社川見
担当者名：CEO 神代晃嗣（くましろ てるつぐ）
携帯番号：090-6875-1026
(Email)　info@kawamibiyori.com
(URL)　https://kawamibiyori.com/